

令和6年度 もっと知りたい！

今年のしごと



主要事業・職員構成表

発行にあたり

皆様には日ごろから南部町のまちづくりにご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。令和6年度の事業について、町民の皆様には町の仕事や予算をわかりやすくご説明するために、今年度も「もっと知りたい今年のしごと」を発行します。

今年1月1日には能登半島地震が発生しました。犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表すとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。被災地は高齢化が進んでおり、住宅の耐震化が進んでいなかったことが被害を大きくしたと言われています。振り返ってみますと、鳥取県西部地震が発生した平成12年、南部町の高齢化率は約26%でしたが、令和6年1月は約39%と高齢化が進んでおり決して他人ごとではありません。防災に限らず、地域の実情に応じた行政施策の展開を急ぐ必要があると再認識させられました。

私はこれまで、三つのC「つなぐconnect」「変えるchange」「挑戦するchallenge」を政策理念とし、南部町の持つ自然や文化など、恵まれた環境を次世代につなぐことが重要だと申し上げてきました。子ども、若者、高齢者、障がい者、男女など、すべての人が自分らしくいきいきと自分らしく暮らせるまちとは、地域共生社会の進化に他ならないと考えます。人口減少社会の中で、これまで進めてきた7つの地域振興協議会を中心にした、多極ネットワーク型のまちづくりはさらに重要になってまいります。社会福祉協議会など関係機関と連携し、住みなれた地域で安心して日常生活を営み、人と人とのつながりを大切にしながら参加できる地域共生社会の実現を目指し、将来世代に責任が持てる「次世代に誇れるなんぶ暮らし」の創造に全力で挑戦してまいります。

この「もっと知りたい今年のしごと」でご紹介する事業はいずれも、町民の皆様の生活に深くかわかり、これからの南部町にとって必要不可欠なものばかりです。皆様には本誌を通じて南部町のまちづくりについて一層関心を深め、ご理解いただくとともに、積極的にまちづくりに参加いただければ幸いに存じます。

この冊子が支え合う地域社会「なんぶ暮らし」の創造への一助となることを祈念してご挨拶いたします。



令和6年6月

南部町長 陶 山 清 孝

「五つの挑戦」

1. なんぶ創生に挑戦する
2. こどもたちがいきいき育つ環境と人材育成に挑戦する
3. 健康長寿のまちづくりに挑戦する
4. 人と地球環境にやさしい共生のまちづくりに挑戦する
5. 行財政改革に挑戦する

目 次

事業一覧	1
南部町職員構成表	16
西伯病院職員構成表	20

政策 1 豊かな里を紡ぐまちづくり

①開かれた町政と自治協働の推進

新規

町長・町議会議員選挙

担当：総務課

1,556万円

事業の概要

任期満了に伴い令和6年10月に執行予定の町長・町議会議員の選挙の適正な運営を行います。また、投票しやすい環境づくりと選挙の啓発をします。

今回の選挙から、候補者の選挙運動に必要な費用（選挙運動用自動車の借り上げ、選挙運動用ビラ及びポスターの作成）の一部支援を行います。

事業の目的

選挙を適正に運営するとともに、有権者が選挙に参加しやすい環境づくりを行うことで、投票率の向上を目指します。

また、候補者の選挙運動に必要な費用の一部を支援することで、立候補しやすい環境をつくりまします。

継続

ペーパーレス化環境推進事業

担当：デジタル推進課

319万円

事業の概要

電子契約サービスを導入し、契約書をデジタル化（電子署名を活用、印紙不要）することで、事業者と役場双方の業務効率化とコスト削減を図ります。

また、訪問先で利用できる持ち運び可能なモバイル端末、ICレコーダーを追加導入し、保健師等が訪問先でそのまま記録が可能となる環境を整備します。

事業の目的

電子システムやデジタル機器等を導入することによりペーパーレス化を推進し、業務効率化やコスト削減を図ります。

継続

インターネット情報発信事業

担当：デジタル推進課

44万円

事業の概要

南部町ホームページを管理します。行政からの詳細な情報を迅速かつ正確に伝達が可能となります。パソコン、スマートフォン向けに情報発信することで南部町への関心が高まり、町外への観光等PRにも役立ちます。

事業の目的

町内外に向けて地域のイベント等の情報を提供します。また住民の方に他媒体で伝達しきれなかった情報の掲載を行います。



継続

CATV番組制作

担当：デジタル推進課

2,016万円

事業の概要

地域チャンネルである「なんぶS A Nチャンネル」で行政からのお知らせ、催事など地域の情報を映像で伝えます。

○毎日5時50分から22時50分の間、毎時50分から番組を放送します。

○1時間の枠で、番組（3～5企画／30～50分）と行政や地域からの文字情報を放送します。

○番組内容は1週間毎に更新します。

事業の目的

地域に密着した情報を南部町民へ提供します。また、中海テレビ圏域全体でも放送し、南部町外の視聴者にも南部町をPRします。

②魅力ある農林業と商工業の振興

継続

地域活性化ポイント事業

担当：企画政策課

281万円

事業の概要

電子マネーカード「たすかーど」の利用を促進することで、町内店舗の売り上げ増加・町民の町事業への積極的参画・キャッシュレス決済の普及など、地域全体の活性化を図っていきます。

事業の目的

町内店舗のみで使えるお得な電子マネーの利用を拡大することで、町外への消費流失を防ぎ、町内での資金循環を目指します。



新規

イネカメムシ緊急防除支援事業

担当：産業課

1,504万円

事業の概要

令和5年度に被害が大きかったイネカメムシ被害に対し、事前に防除活動を徹底し被害の発生拡大を抑制するために、出穂期の防除に係る経費や防除機械の導入に補助を行います。

事業の目的

出穂期にイネカメムシ防除を行うことで、水稻の収穫量の増進を図ります。

補助の内容

イネカメムシの防除に係る経費や防除機械の導入に対して補助金を交付します。

(補助率：1/2)

継続

フルーツロード構想関連事業

担当：産業課

2億3,333万円

事業の概要

1年を通じて生産される南部町のフルーツを素材に、その魅力をさまざまな分野へ波及させ、町の魅力を増進します。

令和5年度から令和7年度にかけて、土台となるフルーツの生産力を増進するため、使用されていない果樹園の再整備を行い、新たな農業者の利用誘致を進めます。

また、水田の活用方策として施設園芸の普及を図るため、イチゴ栽培の研修拠点整備を行い、町外からの農業参入を促進します。その他、誰でも取り組める柿栽培の研修環境を整え、農家に限らない様々な人の柿生産への参入を促進します。

事業の目的

地域農業の中核である認定農業者の経営基盤の強化を支援し、農業者の所得向上と農地の利活用を推進します。

継続

汗かく農業者支援事業

担当：産業課

474万円

事業の概要

販売農家の生産性向上や、新規販売作物の作付・販売促進、地域の農地保全や農家の継続を支援するための補助を行います。

事業の目的

地域の農地保全や農業の継続を支援します。

事業の対象

- ①栽培推進事業…補助率1/2以内、上限15万円
新植又は改植に必要な苗木代及び材料費
- ②施設整備事業…補助率1/3以内、上限50万円
果樹棚、ビニールハウスの設置又は修繕、水耕ポット・プランター栽培設備費、灌水設備設置費
- ③機械整備事業…補助率1/3以内、上限20万円
栽培管理や出荷調整のために使用する5万円以上（税抜）の機械又は器具の購入費
- ④資格取得事業…補助率1/3以内、上限3万円
重機の操作などに必要な資格取得のための経費（受講料、書籍代、受験料）
- ⑤農地等改修事業…補助率1/2以内、上限20万円
用排水路、農地整備・農業用施設の改修に必要な経費

継続**有害鳥獣駆除事業**

担当：産業課

1,773万円**事業の概要**

野生鳥獣による農林業被害の軽減のため、鳥獣の捕獲による個体数減少のための施策や水田等農地への侵入を防止させるための支援を行います。

事業の目的

鳥獣からの農作物被害を防止します。また、駆除をする方への支援を行います。

助成の内容

有害鳥獣侵入防止柵(ワイヤーメッシュ・くい等)の購入助成

- ①新規設置…補助率：購入額の2/3
2戸以上の農家で新たに設置する場合
または認定農業者
- ②既存の柵取替等…補助率：購入額の1/3
1戸の農家で新たに設置する場合または1戸
以上の農家で既存の柵を取替する場合

**継続****竹林整備事業**

担当：産業課

318万円**事業の概要**

放置された竹林による森林環境及び生活環境への影響を改善するため、伐採等により竹林を整備し、タケノコ生産林、竹材活用、景観竹林として利用する竹林所有者に対し、整備に必要な費用の補助を行います。

事業の目的

荒廃した竹林を整備し、タケノコ生産販売、竹材としての竹の供給等を行うことで、森林整備と所有者の経済的利益の創出を図ります。

補助の内容

対象：荒廃した竹林の整備を行い、整備後の竹林を有効活用しようとする竹林所有者
対象経費：竹林の伐採および片付けにかかる費用
補助率：8/10

**継続****新規就農総合支援事業**

担当：産業課

489万円**事業の概要**

農業経営を始めてから5年後までの営農計画の審査を行います。町から認定を受けた新規就農者の方に対し、就農初期の経済的に不安定な時期に助成を行うことで、経済的自立と担い手の育成を支援します。

事業の目的

新たな農業者を育成し、産地づくりや農地保全の担い手の裾野を広げます。

助成の内容

- ①農業次世代人材投資資金等の給付
対象：令和3年度までの採択者
給付：年間120万円～150万円
- ②経営開始資金の給付
対象：令和4年度からの採択者
給付：年間150万円
- ③就農条件整備事業
対象経費：認定新規就農者の機械・施設の整備に要する経費
補助率：1/2

政策2 豊かな里が心育むまちづくり

③人権尊重社会の実現

継続

人権対策事業

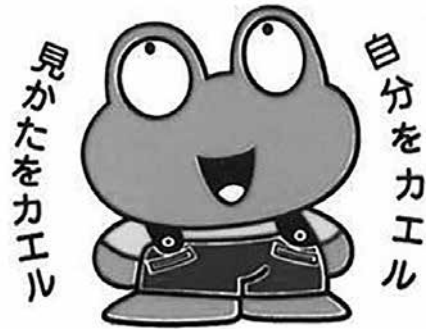
担当：人権・社会教育課 **531万円**

事業の概要

様々な人権課題をテーマに学習をする「ミカエル・セミナー」、身近な人権課題を学習する「振興区別人権問題交流懇談会」を軸に、それぞれの取り組みの特性を活かし、人権教育、人権啓発活動を推進します。

事業の目的

あらゆる差別をなくし、人権が尊重されるまちづくりを実現します。また、「人権」を身近なこととして感じてもらい、お互いに認め合うことで明るく住み良い町を目指します。



④保育及び学校・家庭教育の充実

新規

学校防犯対策強化事業

担当：総務・学校教育課 **1,082万円**

事業の概要

南部町立小・中学校へ防犯カメラ、監視用モニター及び非常通報装置を設置します。

事業の目的

近年、学校内で部外者による犯罪が増えているため防犯カメラ等及び非常通報装置を設置し、未然に不審者の侵入を防ぐ一助とします。

新規

学校トイレ洋式化事業

担当：総務・学校教育課 **3,737万円**

事業の概要

南部町立小・中学校のすべての和式トイレを洋式化します。

事業の目的

多くの家庭において洋式トイレの普及が進んでいる状況やバリアフリー化の観点から、児童生徒や学校を利用する方が家庭と同様に安心して使うことができる環境を整備します。

新規
継続

学校給食費保護者負担軽減事業

担当：総務・学校教育課 **1,130万円**

事業の概要

一食単価が値上がりしても、町の補助を増額し、保護者負担額は据え置きます。また、南部町立小・中学校に兄弟姉妹が同時に3人以上在籍している児童生徒について、3番目以降の児童生徒に係る給食費の全額を町が負担します。

事業の目的

保護者の経済的な負担を軽減し、子育て支援を行います。

継続

児童生徒就学援助事業

担当：総務・学校教育課 **1,230万円**

事業の概要

経済的理由によって就学することが困難と認められる児童生徒の保護者へ、教育活動に必要な経費の一部を援助します。

事業の目的

保護者の経済的、心理的な負担を軽減し、児童生徒が教育活動を円滑に行えるようにします。

継続**高校等通学定期券助成事業**担当：総務・学校教育課 **392万円****事業の概要**

公共交通機関（バス・鉄道）を利用して高校等へ通学する生徒の保護者へ、定期券および回数券の購入費用を助成します。

事業の目的

安心安全な通学ができることで、生徒が学業に専念できる環境をつくり、保護者の経済的な負担を軽減することを目指します。

補助の内容

対象経費：定期券・回数券の購入費
補助率：購入金額の1／2

**新規****継続****子育て応援事業**担当：総務・学校教育課 **486万円****事業の概要****《新規》中学校等入学祝い金事業**

入学用品購入に係る負担軽減のため、中学1年生の保護者に、「たすかーど」行政ポイントで入学祝い金を贈ります。

（生徒1人あたり20,000ポイント）

《継続》教材費等無償化事業

小学1年生から3年生までの教材費無償化と小学校全学年の学級費を廃止し、保護者負担を軽減します。

対象となる経費

教材費…個人で使用する教材
（副教材、ドリル、テスト等）
学級費…学級で使用する物品
（テープ、マジック、画用紙等）

事業の目的

保護者の経済的負担を軽減し、子どもたちの豊かな学びを支えます。

⑤生涯学習の推進**継続****図書館事業**担当：図書館 **1,435万円****事業の概要**

- 生涯学習を支える拠点施設として、住民が求める知識や情報を迅速、的確に提供します。
- 地域資料をはじめ、広く資料を収集し提供します。
- 図書館が持つ役割や活用について、広く周知するための事業を実施します。
- 幅広い年代の居場所としての空間を提供します。

事業の目的

町民の知識、見解を高め、暮らしに役立つ図書館を目指します。

**継続****高校生サークル魅力化・青年団活性化事業**担当：人権・社会教育課 **319万円****事業の概要**

- 高校生サークルでは、小中学生を対象とした事業の企画・運営や、県外の高校生との交流を通して、南部町を多角的な視点で見ることのできる若者を育成します。様々な出会い、体験、感動を通して人間力を高めます。
- 青年団では、他地域の青年団との交流や情報発信の支援を行い、活性化を図ります。グローバルな視点を持つ人材を育成することで、主体的な活動を展開し、南部町の魅力を高めることにつながります。

事業の目的

- 高校生サークルで活動することで、5年後、10年後も主体的に南部町とかかわり続けることを目指します。
- 青年の生活の質を高めます。また、青年と地域とのつながりを継続させます。



⑥歴史・文化及びスポーツの振興

継続

保健体育総務費事務費

担当：人権・社会教育課 **783万円**

事業の概要

スポーツ関係団体の運営や大会開催、大会出場の支援を行い、町内でのスポーツ活動の普及を図ります。

○関係団体を支援し、住民の健康増進に繋がる生涯スポーツの普及を図ります。

○大会出場の看板を作成・設置し、活動を周知することで、スポーツ活動への関心を高めます。

○大会出場の際の費用を一部助成し、スポーツ活動の継続を支援します。

事業の目的

関係団体や大会運営、大会参加者を支援することで、スポーツ活動を普及し、住民の健康増進に繋がります。

助成の内容

対象経費：大会出場にかかる費用
(会場までの移動費用、期間中の移動や移動車両の費用)

助成額：移動費用と宿泊費を合計した額の1/2

○個人…上限2万円

○団体…上限10万円

※宿泊費の上限あり

継続

町内遺跡調査保存管理事業

担当：人権・社会教育課 **201万円**

事業の概要

南部町天萬地内において保育施設建設事業が計画されています。埋蔵文化財包蔵地周辺の開発工事のため、試掘調査を行い遺跡の有無を確認します。

事業の目的

計画地内で埋蔵文化財の有無や範囲を確認し、事業との調整を図ります。

継続

ねりんピック2024鳥取大会開催事業

担当：人権・社会教育課 **441万円**

事業の概要

鳥取県で開催される全国健康福祉祭（ねりんピック）で、南部町はソフトボール会場となっています（米子市・大山町・琴浦町と分散開催）。実施主体の南部町実行委員会への補助金交付や実行委員会への参画を行い、円滑に大会準備と大会運営が行われるよう支援します。

事業の目的

円滑な準備と大会運営を行います。



⑦子どもが健やかに育つ環境づくり

新規

統合保育所整備事業

担当：子育て支援課 **1億8,040万円**

事業の概要

つくし保育園とさくら保育園を統合し、120名定員の保育所を新たに建設します。また、新たな保育所は、町と公私連携協定を締結する私立保育所として、開設します。

事業の目的

さくら保育園とつくし保育園は建物の老朽化が進んでおり、なおかつ、つくし保育園は、法勝寺川に隣接しているため、防災面で不安を抱えていました。

その課題解決のため、2園を統合して新園舎を建設するとともに、ハザードマップを考慮し、災害に強い立地に建設を予定しています。

継続

産後ケア事業

担当：子育て支援課 **806万円**

事業の概要

産後のお母さんと生後12か月未満のお子さんに對し、施設において母子のケア、育児相談、授乳相談、沐浴などが利用できます。

産後のショートステイ、デイケアを紹介し、子育ての負担感の軽減を図ります。

(利用日数7日以内)

事業の目的

子育ての負担感や不安感の解消につなげます。



継続**子育て包括支援センター
(ネウボラ) 運営事業**担当：子育て支援課 **1,046万円****事業の概要**

健康管理センターすこやか内に「南部町子育て包括支援センターネウボラ」を設置しています。

- ネウボラを拠点として保健師・助産師・管理栄養士・子育て支援員など専門職が切れ目のない支援を行います。
- 妊娠・出産・子育てに関する様々な悩み等に円滑に対応するため、専門的な相談支援などを行います。
- 妊娠中から子育て中の方、子育てに関わる地域の方などを対象とした教室を開催したり、相談日を設けています。

事業の目的

切れ目なく行政サービスを展開する事で、妊娠期から子育て期の育児不安や孤立感などを軽減し、安心して子育てすることが出来る環境づくりを目指します。

継続**乳児紙おむつ支援事業**担当：子育て支援課 **300万円****事業の概要**

乳児に対して紙おむつを進呈します。

配布したチケットを健康管理センターすこやかに持参することで、紙おむつに交換することができます。伴走型支援も兼ねており、保護者に寄り添った支援を実施していきます。

事業の目的

紙おむつ費用の負担を軽減し、伴走型支援で保護者が安心して育児が行えるようにします。

支援の内容

紙おむつチケット（1パック分）1か月3枚×12か月分を配布します。

継続**三世代同居等支援事業補助金**

担当：建設課

640万円**事業の概要**

転入や転居をされることで、新たに三世代が同居することになった家族に対し、同居するために必要となった住宅の新築、購入、増改築やリフォームを支援します。

事業の目的

人口の増加と、快適な居住環境を目指します。

補助の内容

対象：住宅の新築、購入、増改築やリフォームにかかる費用

補助額：工事費の1/3、上限60万円

※工事着工前の申請が必要です。

継続**家庭教育支援事業**担当：人権・社会教育課 **385万円****事業の概要**

○家庭教育推進員を配置します。「学び」「相談」「仲間づくり」をキーワードに、学校や保育園、こども園、健康福祉課や子育て支援課等の関係機関とつながり、保護者に寄り添い、きめ細やかで切れ目のない学びや相談、親子のふれあいの場を提供します。

○小学1年生児童の全家庭を対象に南部町家庭教育支援チームによる戸別家庭訪問を行います。保護者に寄り添ったきめ細やかな子育て支援をします。

○取り組みを通して、総合的に家庭教育の支援を進め、子育て支援を広げていきます。

事業の目的

子育て中の保護者が孤立することなく、子どもの健やかな成長のために、安心して家庭教育ができる環境づくりと家庭の教育力向上の支援をします。

新規

保育システム導入事業

担当：子育て支援課

651万円

事業の概要

町内4園に登園管理お知らせ機能等を有する保育システムを導入し、利便性を高めます。

- すみれこども園
- ひまわり保育園
- つくし保育園
- さくら保育園

事業の目的

保育システムを導入することで保育士の事務負担の軽減を図り、保育の質の向上につなげます。

継続

子どもの居場所づくり事業

担当：子育て支援課

495万円

事業の概要

子どもの居場所として、3つの子ども食堂で子どもに無料で昼食を提供することで、児童の健全育成を支援します。

- 宮前子ども食堂（毎週土曜日、宮前隣保館）
- 法勝寺子ども食堂
（毎週土曜日、法勝寺児童館）
- あまつ子ども食堂 ところこ
（毎月第2土曜日、ふるさと交流センター）

事業の目的

食事の提供により、正しい食生活を身につけ、安定した大人との関わりの中で信頼関係の構築、子どもの意欲や自信及び自己肯定感の回復や向上を図ります。

⑧健康づくりの推進

継続

特定健診／がん征圧事業／人間ドック

担当：健康福祉課

6,612万円

事業の概要

6月から翌年2月まで、特定健診、がん検診を実施します。集団健(検)診か医療機関での個別健(検)診を選ぶことができます。コロナ禍で減少した受診者数も徐々に回復してきています。健(検)診を毎年受けることで生活習慣病を早期発見・重症化を予防することができるため、多くの方に受診していただけるように受けやすい健(検)診を準備していきます。また南部町国民健康保険に加入しておられる方を対象とした人間ドックは、今年度から対象者を拡大します。お誘いあわせの上、ご利用ください。

事業の目的

病気の早期発見を行い、病気の予防と早期治療を行うことで、町民の医療費負担を軽減し、健康寿命を伸ばすことを目指します。

継続

介護予防地域支援事業

担当：健康福祉課

428万円

事業の概要

高齢者が要支援や要介護状態になることを予防し、介護が必要になられた場合にも可能な限り自立した生活を継続できるように支援する必要があります。

そのため、100歳体操を特定非営利活動法人南部町総合型地域スポーツクラブに委託することで普及、推進し、高齢者の「筋力の維持向上」「閉じこもり予防」「交流の場づくり」を目指します。

事業の目的

運動機能の向上、認知症・閉じこもりの予防をし、要介護状態になることを防ぎます。



継続**減塩推進事業**

担当：健康福祉課

34万円**事業の概要**

南部町では塩分を多くとっておられる方が多いという調査結果がでています。この状態を改善するためには町全体の取り組みを行い、生活習慣病を予防する必要があります。

今年度は、医師による講演会で正しい知識を普及します。また、健康イベント等で幅広い年齢層に自然にうすあじができる環境づくりを提案します。

事業の目的

健康の維持・増進のために減塩の必要性を理解し、自身の食生活に役立てて頂くことを目指します。

継続**特別医療費助成**

担当：健康福祉課

7,895万円**事業の概要**

医療機関で医療を受ける際に保険証と受給者証を提示することで、保険適用の医療費の自己負担額について助成を受けることができます。

事業の目的

医療費の自己負担を助成することで、健康保持や負担軽減を図ります。

小児無償化の内容

令和6年4月から小児無償化が始まり、18歳以下の医療費（以下、「小児医療費」という。）の自己負担額が無料となりました。

保険適用される小児医療費の自己負担部分全額（薬局を含む）を県と町で半分ずつ負担し補助します。（保険適用のものに限ります。）

⑨ともに支え合う地域づくり**継続****生活困窮者自立支援事業**

担当：福祉事務所

1,235万円**事業の概要**

南部町社会福祉協議会に委託し、生活困窮者専門の相談窓口「生活サポートなんぶ」を設置します。

関係機関との連携や地域のネットワークをしながら早期に生活に困窮した方を把握し、必要な機関やサービスにつなげることで、相談された方が早く自立した生活ができるように支援します。就労等による安定収入の確保、家計の自主的な管理の支援、各種福祉サービスの活用など、それぞれに合った支援を行います。

事業の目的

必要な機関やサービスにつなげることで、早く自立した生活ができるように支援します。

継続**みんなで創る共生社会実現事業**

担当：健康福祉課

1,465万円**事業の概要**

住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らしていくためには、地域で暮らす様々な方や団体がつながりをお願いし、共に支え合うことが必要です。

今後、人口の減少とともに地域の担い手の割合が大きく減少していく中で、「地域福祉推進計画」を通じ、人と人が「手をつなぎ、共に支え合い、共に生きる地域」の実現をめざします。

事業の目的

互いにつながり合い、支え合うことで、誰もが住み慣れた地域で、自分らしく暮らすことができます。



継続

特別障害者手当等支給事業

担当：福祉事務所 1,044万円

事業の概要

重度の障がいのある在宅で生活をされている方で、日常生活において常時特別の介護を必要とする方に対して特別障害者手当等を支給します。

事業の目的

重度の障がいがある方の福祉の向上を図ります。

補助の内容

- 特別障害者手当（20歳以上） 月額28,840円
- 障害児福祉手当（20歳未満） 月額15,690円

継続

母子家庭等総合支援事業

担当：福祉事務所 68万円

事業の概要

児童扶養手当の支給を受けている方と同等の所得水準にあるひとり親家庭の父母等が、資格の取得のために養成機関で1年以上の講習を受ける場合や、教育訓練給付の対象となる講座を受講し修了した場合に給付金を支給します。

事業の目的

母子家庭の母及び父子家庭の父の、生活の負担軽減と自立促進を支援します。

支給の内容

- 高等職業訓練促進給付金事業
 - ・高等職業訓練促進給付金
 - ・修了支援給付金
- ※住民税非課税世帯、住民税課税世帯で金額が異なります。
- 自立支援教育訓練給付金事業
- 養育費にかかる公正証書等作成促進事業

継続

児童扶養手当

担当：福祉事務所 3,844万円

事業の概要

離婚や死別等で、父または母と一緒に生活をしていない児童を監護している方に対して、児童扶養手当を支給します。

事業の目的

経済的に安定して生活ができ、自立した生活が送れることを目指します。

手当の内容

	全部支給額	一部支給最低額
第1子	45,500円	10,740円
第2子	10,750円	5,380円
第3子以降	6,450円	3,230円

※受給される方・扶養義務者の前年の所得が一定額を超える場合は手当の一部または全額が支給されません。



継続

緊急通報ネットワーク事業

担当：健康福祉課

119万円

事業の概要

近所や家族の見守りがいない方を対象にした事業です。みまもりセンサーや携帯電話端末を貸与し、見守りを行います。

対象となる方（以下、ひとり暮らし高齢者等という。）は、ご家族などから日常的に支援をうけることができない方で、以下のいずれかに当てはまる方です。

- ・65歳以上のひとり暮らし世帯又は65歳以上の方のみで構成される世帯
- ・身体障がいの方のみで構成される世帯

事業の目的

ひとり暮らし高齢者等のご自宅に、急病や事故等の緊急時に備えて、緊急通報ができる通報装置を設置することで、日常生活の不安の解消及び安全の確保を図ります。

補助の内容

みまもりセンサー、携帯電話端末のどちらか、あるいは併用する場合の、月額利用料を補助します。

利用システム	町補助額	利用者負担額
みまもりセンサー	1,650円	0円
携帯電話端末	1,650円	550円
併用	1,650円 (※) 2,200円	1,100円 (※) 550円

(※) 町民税非課税世帯の場合の金額

政策3 豊かな里に調和するまちづくり

⑩快適な生活環境の整備

継続

公共交通対策事業

担当：企画政策課 1億1,335万円

事業の概要

病院、通学、買い物など町民の皆様の移動手段として公共交通対策（町営ふれあいバスの運行、民間路線バス運行の補助、民間路線バス回数券の販売等）を行います。

事業の目的

町民の移動手段を確保し、マイカーがなくても住み続けることができる町を目指します。



継続

住民とつながる役場推進事業 （テクノヒラ役場）

担当：デジタル推進課 303万円

事業の概要

役場の開庁時間に関係なく、住民の方の都合の良い時間にLINEを活用し、住民票など各種証明書の交付申請、学校の欠席連絡、水道の手続き、ごみの分別チャットボットなどオンラインで行政サービスが利用できます。

＜使い方＞

南部町LINE公式アカウントと友だちになっていただきます。メニューから希望するカテゴリを選択し、一問一答形式の質問に答える形で手続きを行います。

事業の目的

行政手続きの利便性を向上します。

新たなデジタル行政サービスを提供することで、将来的に「役場に行かない窓口」の実現を目指します。

継続

地域とつながる未来ラボ支援事業

担当：デジタル推進課

94万円

事業の概要

移動通信機能を備えたワゴン車（コネクテッドカー）を地域に派遣し、スマホ教室や災害時の情報通信などを行います。地域と役場を繋ぐことで、高齢者や交通弱者の方が地域で行政サービスを受けられる環境を作ります。

事業の目的

新たなデジタル行政サービスを提供することで、将来的に「役場に行かない窓口」の実現を目指します。

継続

町道維持管理事業

担当：建設課

7,000万円

事業の概要

皆さんが安心して安全かつ快適に目的地まで移動できるように、道路の舗装修繕、橋りょう及び交通安全施設（ガードレール、道路照明等）等の維持管理を行います。

事業の目的

町道通行の安全確保に努めます。

継続

ごみ減量化事業

担当：町民生活課 1億5,054万円

事業の概要

- 軟質プラスチック・布類・小雑紙などの分別収集を継続します。また、新たに小型家電の回収を始め資源化を推進します。
- ごみの減量化、再資源化のための補助を行います。

事業の目的

町内で発生する一般廃棄物の円滑な収集と適正な処理を行い、住みよい環境を作ります。

補助の内容

- リサイクル事業実施団体への奨励金の交付（5円/kg）
- ごみ処理機購入補助（コンポスト：2,000円、電動処理機：2万円）

継続

二酸化炭素排出実質ゼロ推進事業

担当：町民生活課

2,590万円

事業の概要

- 家庭用発電設備等の設置補助を行います。
太陽光パネルなどの設置費用を補助し、南部町のカーボンニュートラルを実現します。
- 町内防犯灯のLED化を行います。
令和3年度から5か年計画で、町内全防犯灯をLED化しています。

事業の目的

再生エネルギー、省エネの推進によって、豊かで美しい南部町を未来に引き継いでいきます。

補助の内容

- 太陽光発電システム
（最大出力1kWあたり75,000円、上限40万円）
- 家庭用燃料電池（1件あたり12万円）
- 太陽熱利用機器（補助率2/3、上限15万円）
- 薪ストーブ等（補助率2/3、上限20万円）
- 家庭用蓄電池
（補助率1/2、蓄電容量1kWあたり75,000円、上限40万円）
※太陽光パネルとセットの場合、上限60万円
- 電気自動車等充給電設備
（補助率1/2、上限20万円）
- 省エネ設備（補助率1/2、上限75,000円）
- エネルギー管理システム
（1件あたり2万円）

継続

ふれあい道路サポート事業

担当：建設課

30万円

事業の概要

地域で町道の除雪・除草作業を行っていただく場合に、刈り払い機の混合油・小型除雪機のガソリン等、作業に必要な燃料を支給します。

事業の目的

町が管理する道路の通行の安全を確保し、周辺環境を安全に保つ自治会等の作業を支援します。道路維持管理へ関心を持っていただき、地域住民が助け合って生活を営むコミュニティ活動の推進を目指します。

助成の内容

- 除草…刈り払い機の燃料（混合油）
作業する道路の長さ（m）×0.01ℓ
- 除雪…作業時間×作業機械台数×2.5ℓ
※どちらも上限は36ℓ

新規**デジタルリーダー育成事業**

担当：デジタル推進課

33万円**事業の概要**

シニア向けの初心者スマホ教室について、人気の高いデジタルリーダー（主に青年団、高校生サークル）が講師を行うスマホ教室を維持・拡大し、シニア層に対するスマホ技量の向上はもとより、若者の達成感、及び高齢者との世代間の繋がりを醸成します。

また、デジタルリーダーにYouTubeによる映像制作・情報発信の心得やノウハウを学ぶ場を提供することで、南部町の魅力を発信します。

事業の目的

スマホなどデジタル端末の活用技量を向上する事により、デジタル化の恩恵を享受出来るようにします。

継続**戸籍及び住民登録事務**

担当：町民生活課

3,522万円**事業の概要**

○転入・転出などの住民登録、印鑑登録や戸籍届の受付を行います。また、戸籍謄抄本、住民票などの交付を行います。

○今後、住民票の写しやマイナンバーカード、戸籍に氏名の振り仮名が記載されることとなります。それに向けたシステム改修や必要な業務を行います。

事業の目的

住民票の写しやマイナンバーカード、戸籍に氏名の振り仮名が記載されることにより、本人確認の精度がより高まります。

継続**南部町生活道路改善支援事業**

担当：建設課

360万円**事業の概要**

町道や生活道路が快適に通行できる道路となるよう、自分たちで整備や修繕をする活動を支援します。

事業の目的

町道（認定予定も可）や、日常生活で使用する生活道路の利便性の向上を図ります。

補助の内容

対象者：地域振興協議会

対象経費：道路の舗装や修繕、樹木の伐採等のための原材料費・機械リース料・処分費など

補助率：○共同作業の場合：100/100

○委託を請け負う場合：80/100

※上限100万円

**継続****消費生活相談業務**

担当：町民生活課

16万円**事業の概要**

毎月2回天萬庁舎にて、消費者相談窓口を開設します。消費生活に関する専門の相談員が訪問販売、電話勧誘販売、インターネットなどによるトラブルでお困りの方の相談にお答えします。

電話でも受け付けておりますので消費生活に関することでお悩み等ございましたら、ご相談ください。

事業の目的

消費者相談窓口を設置し、消費者トラブルを未然に防ぎ、情報をいち早く提供することで消費者被害を防ぎます。



継続**除雪機械運転手育成支援事業**

担当：建設課

80万円**事業の概要**

大型特殊免許等の除雪機械の運転に必要な資格を取る場合、取得に必要な経費を補助金として交付します。

事業の目的

除雪作業をしていただく、除雪機械の運転手となる若手人材を育成します。

補助の内容

対象：大型特殊免許等の取得に必要な経費
補助額：経費の2/3、上限40万円

継続**地域の安心まちづくり事業**

担当：企画政策課

230万円**事業の概要**

各集落が実施する、地域の住環境を改善する事業や健康づくりを推進する事業などに対して補助を行います。

(使用例) ・集会所や公民館の修繕
・会議用の机・椅子の購入
・100歳体操備品の購入 など

事業の目的

集落内の生活環境の改善を図り、安心安全で魅力あるまちづくりを推進します。

補助の内容

事業にかかった経費の1/2、上限30万円
※令和5年度～9年度までの5か年の上限額
※備品購入の場合は上限10万円

11 移住定住・交流・観光の推進**継続****移住・定住促進対策事業**

担当：企画政策課

1,271万円**事業の概要**

住宅を新築された方やアパート等に入居する新婚・子育て世代の方に対する補助や、新婚の方が行う引越し費用の補助を行います。移住定住を促進し、人口減少をゆるやかにするとともに地域経済の活性化を図ります。

事業の目的

将来的な人口の増加、定住の促進と地域の活性化が期待されます。

助成の内容

- ①定住促進奨励金
…固定資産税相当額（3年間）
- ②新婚・子育て世帯賃貸住宅家賃助成事業
…家賃奨励金(月額上限15,000円)
+ 入居奨励金(上限5万円)
- ③結婚新生活支援事業
…引越し費用(上限60万円)

継続**結婚支援事業**

担当：企画政策課

20万円**事業の概要**

結婚を希望される方に出会いの場を提供するため、鳥取県が開設した会員制の婚活サポートセンター「えんトリー」の登録料を全額助成します。

事業の目的

結婚を希望される方に出会いの場を提供し、成婚につなげます。

助成の内容

えんトリー新規登録料または更新料を一度に限り全額補助します。（2年間有効）

助成額：1万円



継続**しごとマッチング事業**

担当：企画政策課

2,310万円**事業の概要**

フルタイム就労が困難な方や空いた時間を有効活用したい方、地域とつながりたい方などに、しごとコンビニに登録していただき、町内外の事業所のお仕事をしていただく短時間ワークシェアリングです。

事業の目的

フルタイム就労が困難でも、短時間なら働ける方など、希望にそった短時間ワークシェアリングを実施することにより、「全世代・全員活躍のまち南部町」の実現を目指します。

**⑫生活安全体制の強化****継続****震災に強いまちづくり促進事業**

担当：総務課

831万円**事業の概要**

平成12年5月31日以前に建築された住宅の所有者等が行う耐震化に係る費用の一部を助成します。

また、所有者等からの個別相談対応やアドバイスによる補助金の活用促進を行っていきます。

事業の目的

耐震診断、補強設計、耐震改修等を促進し、地震災害に強いまちづくりを進めます。また、地震により倒壊等の被害を受ける住宅を減少させていきます。

補助の内容

- 耐震診断 補助率2/3、上限9万円
- 改修設計 補助率1/2、上限16万円
- 耐震改修 補助率4/5、上限120万円
- ブロック塀耐震対策
 - ・除却 補助率2/3、上限15万円
 - ・改修 補助率1/3、上限10万円



— 南 部 町 職 員 構 成 表 —

令和6年4月2日現在

○町長 陶山 清孝

○教育長 福田 範史

(会)：会計年度任用職員

課・室等名	課長・専門員・所属長・氏名	課員・氏名	室名	主な仕事	電 話
総 務 課	課長 田村 誠 防災監 田中 光弘	課長補佐 亀尾 真哉 課長補佐 本田 秀和 課長補佐 石谷麻衣子 課長補佐 船原 美香 主 任 杉谷 元宏 主 任 荊尾 雅之 主 任 藤下 夢未 主 任 赤井 沙樹 主 任 高雄 勇飛 防災アドバイザー 細田 恵誠 (会) 一般事務員 瀧山 理香 (会)	総務室	給与支払事務、市町村共済組合、退職手当組合、公務災害、職員の福利厚生、地縁団体、公平委員会、出前講座、情報公開・個人情報保護、法制、消防・防災関係、国民保護法制、自主防災組織、公文書審査・保存、町長秘書 (町長・副町長日程調整)、慶弔に関する事務、町財産統括・管理、儀式・表彰、町史編纂、庁舎管理、指定管理者、広報、行政文書、防災無線	66-3112
			行財政改革推進室	人材育成・勤務評定、財政計画、財政分析、予算編成、地方交付税、町債、決算統計、公共施設調査、ふるさと納税、市町村交付金、行政改革プラン、人事評価システム、行財政運営審議会	66-4803
		参事 吾郷あきこ 主 任 爲國 沙耶 主 任 岩佐 翔朗 主 査 石賀 志保 主 幹 大下 真史		南部箕蚊屋広域連合へ派遣 鳥取県へ派遣 鳥取県後期高齢者医療広域連合へ派遣 国立教育政策研究所へ派遣	39-6222
企 画 政 策 課	課長 松原 誠	課長補佐 川上 稚子 幹 古戔 泰章 主 任 吉村 友良 主 事 堀越 絵廉 主 事 大塚 怜	企画戦略室	総合計画、総合戦略、商工会の育成、企画調整、企業誘致・支援、土地利用、移住定住促進、雇用対策、統計調査、景観形成、商工業振興、観光政策、カントリーパーク周辺整備事業、大学連携、国立音楽院との連携、南部町土地開発公社、地方創生、各種イベント	66-3113
			地域振興室	地域バス対策、地域振興区支援、地域づくり、NPO支援、コミュニティー事業、国際・地域間交流、婚活事業	
デジタル推進課	課長 岡田 光政	課長補佐 石賀 俊彰 主 幹 藤田 優紀 主 任 種 晃平 デジタル推進員 前田 進 (会) デジタル推進員 藤井 沙希 (会) デジタル推進員 瀧川 楓 (会)		光ファイバ、CATV管理運営、なんぶSANチャンネル運営、情報基盤整備、情報ネットワーク、ホームページ管理	46-0108
税 務 課	課長 三輪 祐子	課長補佐 加納 真一 課長補佐 岩本真由美 主 幹 田村 志乃 主 幹 吉持美奈子 主 任 中前 元希 主 事 野口 誉弘 一般事務員 遠藤 栄一 (会) 一般事務員 足井 千景 (会) 一般事務員 小林 美香 (会)	税務室	町税の賦課・減免、賦課資料収集・調査、町税関係の証明、確定申告、固定資産評価・課税	66-4802
			徴収対策室	滞納処分、徴収、町税等収納 住宅新築資金等の徴収	
町 民 生 活 課 (法勝寺庁舎)	課長 渡邊 悦朗	主 幹 小林 公葉 主 任 西尾香菜絵 主 事 田村 莉子 主 事 宇田 翔一 一般事務員 山根 修子 (会) 一般事務員 藤山孝太郎 (会)	国民健康保険室	国民健康保険、後期高齢者医療、病院事業	66-3114
			町民サービス推進室	戸籍 (出生・婚姻等)、人口動態、身分証明、埋火葬の許可、住民基本台帳、印鑑登録・証明、国民年金、旅行者、保護司、狂犬病予防、廃棄物処理、清掃、環境保全、公害、消費者行政、慰霊祭、弔慰金等、防犯、墓地、献血、交通安全対策、環境政策、新エネルギー、マイナンバーカード交付	64-3781
キナルなんぶ (企画政策課)	統括責任者 松原 誠	課長補佐 橋田 和美 地域振興協議会サポートスタッフ 石谷 瞳 (会)		地域振興協議会支援、地域づくり キナルなんぶ施設管理	46-0870
(人権・社会教育課)		課長補佐 大塚 幸喜 主 事 坂本 幸喜 文化財専門員 (兼) 社会教育主事 新井 宏則 (会)		町及び県指定文化財・埋蔵文化財・特別天然記念物の保護等、伝統文化保存継承、なんぶいふれあい館管理	
南部町公民館 (さいはく分館)	館長 黒見 隆久 (会)			公民館管理運営、学級・講座の開催、自主学習グループ育成指導、学習情報の提供	

[illegible]

課・室等名	課長・専門員・所属長・氏名	課員・氏名	室名	主な仕事	電 話
ひまわり 保育園	園 長 佐々木美和	園 長 補 佐 小川 美恵 主 幹 保 育 士 安達 史織 主 幹 保 育 士 宅野 千夏 主 幹 保 育 士 大前 美香 主 任 保 育 士 住田 あや 保 育 士 井上美保子 保 育 士 遠藤 寧々 保 育 士 小森 麻子 (会) 保 育 士 高見 華恋 (会) 一 般 事 務 員 持田 果南 (会) 調 理 師 林 由香里 (会) 調 理 師 松原 由香 (会) 調 理 師 今岡 みほ (会)	給食室	管理運営・0歳(6月)～5歳児保育業務 給食業務	64-2824
宮 前 児 童 館	館 長 (兼) 児 童 厚 生 員 岡田千恵美(会)			管理運営、児童育成指導	64-2197
産 業 課	課 長 藤原 宰	課 長 補 佐 益田 良介 主 幹 中尾 仁美 主 幹 後藤 広樹 主 幹 前田智恵子 主 幹 谷本麻衣子 主 任 岡本 湧生 一 般 事 務 員 重谷まゆみ (会) 一 般 事 務 員 糸田 由起 (会)	農林振興室	農業振興地域整備計画、農政審議会、農地利用集積事業、農地中間管理機構との調整、鳥取県農業共済組合連携、農村振興公社の調整、農地事業一般助成事業、農業再生協議会運営、中山間地域直接支払、多面的機能支払、環境保全型農業直接支払、がんばる地域・がんばる農家プラン支援、集落営農組織・農業生産法人支援、地域奨励作物育成、耕作放棄地再生、水稲・果樹・野菜振興、新規就農・農業後継者支援、認定農業者、担い手育成、営農規模拡大支援、特産物振興、地産地消推進、加工品加工グループ育成指導、農産物直売所の育成、畜産振興、森林整備計画策定、ナラ枯れ対策、有害鳥獣駆除、竹林整備、緑化関係事業、農林業施設維持管理、森林公園維持管理、農林業基盤整備補助金交付事業	64-3783
農 業 委 員 会 事 務 局	事 務 局 長 亀尾 憲司	一 般 事 務 員 田邊 操枝 (会)		農地の権利設定・移転、農地転用、農業者年金、農地保有合理化、国有農地、農業者年金友の会	64-3792
建 設 課	課 長 岩田 政幸	上 下 水 道 室 長 吉村 隆 主 幹 山尾 好行 主 幹 岡田 岳大 主 幹 室 貴之 主 幹 技 師 野口 裕介 主 任 頼田 泰史 主 事 菊池 康之 主 事 岩佐 桃菜 技 師 渡辺 生 一 般 事 務 員 小林 歩美 (会) 一 般 事 務 員 小森 宏美 (会) 町 道 林 道 作 業 員 小林 幸雄 (会) 指 導 員 吉村 誠剛 (会) 町 道 林 道 作 業 員 稲田 美沙子	まちづくり基盤 整備室 地籍調査室 上下水道室	町道新設・改良・災害復旧、急傾斜地対策・斜面崩壊復旧、林道開設・管理・災害復旧、農業土木・災害復旧、生活道路改善支援、林道・農道・町道台帳、道路維持管理、占用申請、占用料・使用料の徴収、屋外広告物、公営住宅の管理、急傾斜地指定、樋門、景観まちづくり、除雪、県土木工事の調整、法定外道路水路譲与・管理 地籍調査事務 下水道施設整備・維持管理、水質管理、上下水道使用料等の賦課徴収、汚水処理事業推進、汚水処理施設整備・維持管理	66-3115 36-8555 66-4807
出 納 室	会 計 管 理 者 湯浅香緒利	主 任 稲田 美沙子	出納室	現金の出納・保管、小切手の振出し、有価証券の出納・保管、現金・財産の記録、指定金融機関等、物品の取得・管理・処分、物品の出納・保管、支出負担行為の確認、決算	66-4801
議 会 事 務 局	事 務 局 長 田子 勝利	一 般 事 務 員 松本 聖美 (会) 書 記 亀尾 真哉 書 記 本田 秀和 書 記 船原 美香 書 記 杉谷 元宏 書 記 荻尾 雅之 書 記 藤下 夢未 書 記 赤井 沙樹 書 記 高雄 勇飛		議会事務局業務全般 (併任) 議会事務局書記	66-4804
監 査 委 員 会 事 務 局 (併)	事 務 局 長 田子 勝利	書 記 松本 聖美(会)(併) 書 記 本田 秀和 書 記 船原 美香 書 記 杉谷 元宏 書 記 荻尾 雅之		(併任) 監査委員事務局業務全般	
教 育 委 員 会 事 務 局	教 育 次 長 岩田 典弘				
総務・学校教育課	課 長 水嶋志都子	課 長 補 佐 渡邊 睦美 課 長 補 佐 河上 英仁 主 幹 赤井 佳子 主 幹 井塚智枝美 主 任 大前 拓 幼 児 教 育 ・ 保 育 専 門 員 頼田 知子 (会) 幼 児 教 育 ・ 保 育 専 門 員 中谷 博視 (会) 特別支援教育コーディネーター兼スクールソーシャルワーカー 渡邊不二子 (会) スクールソーシャルワーカー 奥田まゆみ (会) 協働活動統括推進員兼ICT支援員 田丸 睦梯 (会) 一 般 事 務 員 福岡 祐子 (会)		教育委員会の会議、委員会規則の制定・改廃、公告式、学校施設の維持管理及び改修、教育財産、予算、教育行政相談、調査・統計、学校調査等、共同学校事務室、学校給食、通学定期、外国語指導助手、通学路、高校等通学定期券助成、食育、学力向上、幼児教育・保育の充実、まち未来科、通級指導教室、特別支援教育、不登校・問題行動、コミュニティ・スクール、学校評価、学級編制、教科書・教材、学校保健、児童・生徒の就学、就学援助、県費負担教職員人事・服務・福利厚生・研修、保小中連携、教育相談、その他学校教育	64-3787

課・室等名	課長・専門員・所属長・氏名	課員・氏名	室名	主な仕事	電 話
人権・社会教育課	課長 二宮 伸司 (兼) 社会教育主事	主 幹 泉 絵梨子 主 幹 田子 将 主 任 渡部真理子 主 事 徳岡 紗希 人 権 教 育 啓 発 専 門 員 新井 則子 (会) 家庭教育推進員 田邊 由紀 (会) (兼) 社会教育主事 一 般 事 務 員 山地ひなた (会)		人権総合計画、人権会議、人権教育啓発、人権問題交流懇談会、生涯学習の推進、社会教育団体の育成、家庭教育支援、青少年健全育成、生涯スポーツの推進、社会体育施設管理、ねんりんピックの準備・運営	64-3782
南部町公民館	館長 黒見 隆久 (会)			公民館管理運営、学級・講座の開催、自主学習グループ育成指導、学習情報の提供	
板 祐 生 記 念 館	館長 (兼) 福田 範史	副 館 長 中尾慶治郎 (会) 一 般 事 務 員 猪原加代子 (会) 学芸員補助員 深田智恵美 (会)		記念館管理運営、祐生収集品の保存・常設展示、特別展の開催、地域文化の継承	66-4755
西 伯 文 化 会 館	館長 生田清 (会)	指 導 職 員 石田 房恵 (会) 生 活 相 談 員 石上美佐雄 (会)		管理運営、生活相談、人権教育啓発事業	66-3255
宮 前 隣 保 館	館長 中前 茂美 (会)	指 導 職 員 新井 愛実 (会) 生 活 相 談 員 石上美佐雄 (会)		管理運営、生活相談、人権教育啓発事業	64-2164
小 学 校	小 学 校	学 校 司 書 安田美穂子 (会) 学 習 支 援 員 西村 泰子 (会) 学 習 支 援 員 久城 博子 (会) 特 別 支 援 教 育 支 援 員 石井 智美 (会) 学 校 主 事 岡田亜理沙 (会) 学 校 司 書 秦 紗耶香 (会) 学 習 支 援 員 船越 靖子 (会) 学 習 支 援 員 米原 瞳 (会) 特 別 支 援 教 育 支 援 員 太田 晶子 (会) 学 校 主 事 荊尾 咲子 (会) 学 校 司 書 兼 学 習 支 援 員 本田 智美 (会)	西伯小図書館運営 西伯小学習支援 西伯小学習支援 西伯小特別支援教育支援 西伯小学校主事用務 会見小図書館運営 会見小学習支援 会見小学習支援 会見小特別支援教育支援 会見小学校主事用務 会見第二小図書館運営・学習支援	66-2215 64-2016 64-2415	
中 学 校	中 学 校	学 校 司 書 石田 瑞枝 (会) 学 習 支 援 員 野口 栄子 (会) 学 習 支 援 員 百千田優子 (会) 学 校 主 事 藤谷 直美 (会) 外国語指導助手 マリア・カリリヨ (会) 学 校 司 書 田邊佐弥香 (会) 学 習 支 援 員 梅原 裕子 (会) 学 校 主 事 枝野 真実 (会) 外国語指導助手 グレアム・コーブ (会)	法勝寺中図書館運営 法勝寺中学習支援 法勝寺中学習支援 法勝寺中学校主事用務 法勝寺中学校区ALT 南部中図書館運営 南部中学習支援 南部中学校主事用務 南部中学校区ALT	66-2009 64-2013	
図 書 館	館長 角田有希子			図書館計画、管理・運営、資料収集・整理・保存、資料相談、貸出・返却、読書推進活動、学校図書館支援、ボランティア育成・活動支援、子どもの読書活動支援、くらし産業支援	66-4463
法勝寺図書館		司 書 櫃田 則子 (会) 司 書 井塚加那子 (会) 司 書 坂本 紗央 (会) 司 書 補 助 石上ゆきみ (会)			64-3791
天 萬 図 書 館		主 任 岩佐 優美 (会) 司 書 稲村 菜摘 (会) 司 書 永見 邦子 (会) 司 書 補 助 糸田 淑恵 (会)			
西 伯 給 食 セ ン タ ー 会 見 給 食 セ ン タ ー	所 長 (兼) 岩田 典弘	学 校 栄 養 主 任 中田 幸子 (県職) 栄 養 教 諭 坂井 恭子 (県職)		学校給食の提供、食物アレルギー対応、地産地消、食育指導、施設管理	66-2006 64-2343
教育支援センター さくらんぼ		主任学習相談員 渡邊不二子 (会) 学 習 相 談 員 荒井 文夫 (会) 学 習 相 談 員 瀬尾 美恵 (会) 学 習 相 談 員 石賀 仁 (会)		不登校や不登校傾向のある児童生徒への教育相談、不登校や不登校傾向のある児童生徒の学習支援及び生活指導	64-3701
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	事 務 局 長 田村 誠	書 記 亀尾 真哉 書 記 本田 秀和 書 記 石谷麻衣子 書 記 船原 美香 書 記 杉谷 元宏 書 記 荊尾 雅之 書 記 藤下 夢未		(併任) 選挙管理委員会事務局、選挙事務、啓発	66-3112

— 西伯病院職員構成表 — (電話 0859-66-2211 FAX 0859-66-4012)

令和6年4月2日現在

○事業管理者 足立 正久

○名誉院長 田村 矩章 (内科)

○院長 長谷川 純一 (内科)

○参与 高田 照男 (精神科)

○副院長 村田 裕彦 (外科)

○介護医療院院長 陶山 和子 (内科)

(地域在宅医療部副部長兼務)

(薬剤部、耳鼻咽喉科、婦人科部長兼務
医療安全全部部長兼整形外科部長)

(会) : 会計年度任用職員

所属名	所属長 ・ 氏名	職 ・ 氏名
医療局	医療局長:堅野 国幸 (外科・手術部・ 麻酔科部長兼務)	
内 科		部 長:宇田川 晃秀 (医療技術部長兼務) 副 部 長:田村 啓達 (リハビリテーション 部長兼務) 常 勤 医 師:川上 建 非 常 勤 医 師:野坂 薫子 (会)
外 科		部 長:堅野 国幸
整 形 外 科		非 常 勤 医 師:泉 敏弘 (会)
小 児 科		部 長:坪内 祥子 非 常 勤 医 師:片山 章 (会)
精 神 科		部 長:常勤医師 医 長:国分 一男 常 勤 医 師:山本 大地 非 常 勤 医 師:長洲 忠文(会) 非 常 勤 医 師:北村 夏子(会)
歯 科		部 長:倉立 至
看護部	看護部長:山根 真紀	
3 階 A 病 棟 (一般病棟)	師 長:黒見 祐子	副 師 長:川上 真理子 副 師 長:持田 聖子 主 任 看 護 師:宇田川 明子 主 任 看 護 師:伊藤 美穂 主 任 看 護 師:細田 大輔 主 任 看 護 師:吉畑 むつみ 看 護 師:佐伯 雅美 看 護 師:田邊 沙文 看 護 師:大塚 由梨 看 護 師:前田 美知子 看 護 師:松本 亜樹 看 護 師:佐々木 舞 看 護 師:湯淺 智穂 看 護 師:吉原 芹莉奈 看 護 師:遠藤 くるみ 看 護 師:永登 真実 看 護 師:坪倉 広伸 看 護 師:清水 南保 看 護 師:後藤 幸乃 看 護 師:周藤 昌子 看 護 師:橋本 朱美 看 護 師:小西 侔平 看 護 師:柏木 千裕 看 護 師:田中 まり子 (会) 准 看 護 師:神田 優希 (会) 准 看 護 師:遠藤 章子 (会) ケアワーカー:池本 奈緒 (会) ケアワーカー:恩重 知子 (会) ケアワーカー:本池 智子 (会) ケアワーカー:有田 真琴 (会)
3 階 B 病 棟 (医療療養)	師 長:渡部 健二	副 師 長:多胡 順子 副 師 長:平井 豊 主 任 看 護 師:三好 智恵美 主 任 看 護 師:森井 和子 主 任 看 護 師:渡部 舞衣 看 護 師:安田 幸枝 看 護 師:清水 有未 看 護 師:布々内 真江 看 護 師:高木 葵 看 護 師:新田 将大 看 護 師:大原 典子 看 護 師:中井 基行 看 護 師:江原 七海 看 護 師:田邊 珠亜璃 准 看 護 師:新竹 恵美 (会) ケアワーカー:井田 知子 (会) ケアワーカー:石原 美里 (会)

所属名	所属長 ・ 氏名	職 ・ 氏名
4 階 病 棟 (精神科病棟)	師 長:金本 真知子	副 師 長:松田 祐樹 主 任 看 護 師:岩田 恵 主 任 看 護 師:須山 悟志 看 護 師:亀山 瑞江 看 護 師:藤井 陽一 看 護 師:大葉 薫 看 護 師:村上 弘樹 看 護 師:伊藤 洋平 看 護 師:伊藤 洋子 看 護 師:山中 雄介 看 護 師:本庄 未来 看 護 師:糸原 広恵 看 護 師:田代 舞 准 看 護 師:内田 直衛 (会) ケアワーカー:北峯 達人 (会) ケアワーカー:吉畑 幸子 (会) ケアワーカー:内藤 夕希 (会) ケアワーカー:船越 智陽 (会)
5 階 病 棟 (精神科療養病棟)	師 長:内藤 俊樹	副 師 長:橋本 真介 主 任 看 護 師:金森 健介 主 任 看 護 師:提島 春枝 看 護 師:田中 和枝 看 護 師:西村 紀子 看 護 師:林 正和 看 護 師:梶目 景子 看 護 師:石原 みなみ 准 看 護 師:櫻内 史子 (会) 介 護 福 祉 士:持田 淳子 介 護 福 祉 士:石口 達也 介 護 福 祉 士:西垣 由子 ケアワーカー:岩田 恵美子 (会)
外 来	師 長:首藤 洋子	副 師 長:吉持 由美子 副 師 長:小倉 恵 主 任 看 護 師:松田 麻理 主 任 看 護 師:山中 麻子 主 任 看 護 師:小谷 陽子 看 護 師:安野 則子 看 護 師:小林 裕美 看 護 師:日野 久美 看 護 師:細田 瞳 看 護 師:金田 優香 看 護 師:阿式 映子 看 護 師:田村 美穂 看 護 師:岩佐 聖子 看 護 師:段塚 久子 (会) 看 護 師:渡邊 恭子 (会) 看 護 師:遠藤 美紀 (会) 看 護 師:藤 喜美代 (会) 看 護 師:坂本 智恵美 (会)
薬剤部	副 部 長:北澤 ひとみ (薬 剤 師)	
		薬剤管理指導室長:仲田 こずえ (薬剤師) 主 任 薬 剤 師:渡邊 学 薬 剤 師:門脇 弘美 (会) 薬 剤 師 補 助 員:田中 優花 (会) 薬 剤 師 補 助 員:坂本 尚子 (会)

所属名	所属長 ・ 氏名	職 ・ 氏名
医療技術部	副 部 長 永 井 志 保 (栄養管理室(管理栄養士) 室長兼務)	
放 射 線 室		室 長 渡 邊 浩 司 (診療放射線技師) 診療放射線技師 朝 木 悠 加 診療エックス線技師 敷 中 孝 善 (会)
検 査 室		主任臨床検査技師 福 入 朋 子 臨床検査技師 尾 崎 友 加 臨床検査技師 木 村 明 梨 臨床検査技師 甲 斐 の ど か 臨床検査技師 大 和 田 爽 介 臨床検査技師 長 谷 川 政 志 (会)
栄 養 管 理 室 歯 科		主任管理栄養士 藤 島 弘 美 主任歯科衛生士 妹 尾 由 美 子 歯 科 衛 生 士 田 後 鮎 美 歯 科 衛 生 士 横 山 礼 子
リハビリテー ション部	副 部 長 梅 林 み か (理学療法士)	
理 学 療 法 室		室 長 大 久 保 伸 也 (理学療法士) 主任理学療法士 中 田 真 衣 主任理学療法士 定 光 崇 主任理学療法士 金 田 匡 弘 理 学 療 法 士 吉 田 創 之 介 理 学 療 法 士 遠 藤 隆 宏 理 学 療 法 士 橋 本 直 樹 理 学 療 法 士 宮 内 健 (会)
作 業 療 法 室		室 長 赤 井 理 智 子 (作業療法士) 主任作業療法士 門 脇 亮 子 主任作業療法士 足 立 沙 知 子 主任作業療法士 國 貞 祥 之 主任作業療法士 金 田 ま る み 作 業 療 法 士 茅 野 優 花 作 業 療 法 士 三 原 大 輝 主任言語聴覚士 天 野 朋 美 言 語 聴 覚 士 岩 崎 幸 子
言 語 療 法 室		
地域在宅医療部	地域在宅医療部 高 田 久 美 長兼副看護部長	
地 域 連 携 室		室 長 吉 川 敦 (精神保健福祉士) 主幹社会福祉士 仁 田 あ ゆ み 主幹精神保健福祉士 加 藤 か よ 主幹社会福祉士 渡 部 大 輔 介護支援専門員 今 岡 史 看 護 師 秦 野 久 美 子 (会) 事 務 員 大 塚 み よ 子 (会) 事務員 社会福祉士補助 橋 本 若 奈 (会)
精 神 科 デ イ ケ ア 室		作 業 療 法 士 吉 川 薫 看 護 師 田 中 千 賀 子 看 護 師 三 谷 泉
重度認知症デ イ ケ ア 室 (らくらく)		主任作業療法士 生 田 真 弓 主 任 看 護 師 三 浦 玲 子 看 護 師 石 田 真 由 美 (会) 看 護 師 吉 井 友 香 (会) 精神保健福祉士 森 本 真 由 子 (会) 音 楽 療 法 士 都 田 沙 希 (会) ケアワーカー 遠 藤 身 幸 (会) ケアワーカー 近 藤 絵 理 (会)
通所リハビリ テーション室		室 長 小 村 麻 奈 美 (理学療法士) 副 師 長 渡 邊 美 恵 看 護 師 廣 山 香 織 (会) 看 護 師 湯 浅 彩 夏 (会) ケアワーカー 小 林 正 子 (会) ケアワーカー 藤 井 利 恵 子 (会)
認知症疾患医 療 セ ン タ ー	センター長 高 田 照 男 (本務 参与)	室 長 高 田 久 美 (本務 地域在宅医療部長) 主幹社会福祉士 渡 部 大 輔 主任臨床心理士 末 延 直 樹

所属名	所属長 ・ 氏名	職 ・ 氏名
事務部	事 務 部 長 畑 岡 宏 隆 (総務企画課 課長兼務)	
総 務 企 画 課		主 任 杉 川 彩 主 事 坪 倉 昂 平 事 務 員 仲 石 悦 子 (会) 事 務 員 田 邊 幹 子 (会) 事 務 員 松 本 亜 由 美 (会)
医事情報管理課	課 長 矢 田 貝 明 弘	主 幹 遠 藤 竜 治 主 任 湯 澤 諭 主 任 事 務 員 西 村 奈 穂 美 (会) 主 任 事 務 員 杉 原 千 恵 子 (会) 事 務 員 小 村 香 織 (会) 事 務 員 黒 金 ゆ かり (会) 医師事務作業補助員 勝 田 朋 美 (会) 医師事務作業補助員 富 盛 久 美 (会) 事 務 員 八 幡 依 都 美 (会) 医師事務作業補助員 夏 野 ま す み (会) 事 務 員 田 頼 英 子 (会) 事 務 員 一 橋 香 奈 子 (会) 事 務 員 亀 山 か お り (会) 事 務 員 野 川 早 苗 (会)
経 営 管 理 課		経 営 管 理 監 井 原 百 合 子 (会) 主 幹 仲 田 美 枝 事 務 員 遠 藤 直 美 (会)
介護医療院さくら (3階B病棟)		副 師 長 矢 田 貝 奈 緒 子 主 任 看 護 師 大 橋 美 鈴 看 護 師 木 村 多 亜 子 介 護 福 祉 士 北 峯 嘉 代 子 介 護 福 祉 士 泉 由 理 介 護 福 祉 士 庄 本 由 里 (会) 介護支援専門員 角 恵 子 介護支援専門員 秦 美 実

南部町訪問看護ステーション

所属名	所属長 ・ 氏名	職 ・ 氏名
南部町訪問看護 ステーション	事業管理者 足 立 正 久 所 長 高 田 久 美 (本務 地域在宅医療部長)	
		副 所 長 畑 岡 宏 隆 (本務 事務部長)
		副 所 長 白 根 敬 子 (看護師)
		看 護 師 玉 田 美 香 看 護 師 廣 江 瞳 看 護 師 石 上 満 美 (会) 看 護 師 門 脇 留 美 (会) 看 護 師 富 永 和 美 (会) 看 護 師 橋 本 華 代 子 (会)

～ 目 次 ～

主な今年のしごとを第2次南部町総合計画の
政策分野順に掲載しました

政策1 豊かな里を紡ぐまちづくり

- ①開かれた町政と自治協働の推進..... 1
- ②魅力ある農林業と商工業の振興..... 2

政策2 豊かな里が心育むまちづくり

- ③人権尊重社会の実現..... 4
- ④保育及び学校・家庭教育の充実..... 4
- ⑤生涯学習の推進..... 5
- ⑥歴史・文化及びスポーツの振興..... 6
- ⑦子どもが健やかに育つ環境づくり..... 6
- ⑧健康づくりの推進..... 8
- ⑨ともに支え合う地域づくり..... 9

政策3 豊かな里に調和するまちづくり

- ⑩快適な生活環境の整備..... 11
- ⑪移住定住・交流・観光の推進..... 14
- ⑫生活安全体制の強化..... 15